

政策オリンピック 消防団員及び水防団員の確保対策【提案一覧】

分類	提案内容	件数
団組織の見直し	・企業等協力消防団の創設(地元企業・市役所内) ・団員経験者を予備消防団員等として活用 ・特定業務を専門に行う団員・分団(後方支援・広報・応急手当等)の創設 ・主婦・リタイア世代を地域見守り・防災教育の担い手として登用 ・柔軟な参加制度の導入(平日昼間・週末のみ参加、学生向けインターン制度など) など	13
団活動の見直し	・高齢者が取り扱いやすい資機材(小型可搬ポンプ等)の購入補助の導入 ・女性団員増加のため、詰所の改修を実施(女性更衣室・休憩室を設置) ・ドローンを活用した活動の実施 ・操法大会を廃止し、実用的訓練(消火や捜索に特化した訓練等)や公開訓練を実施 ・シン・操法(少人数でも効率的・実践的に訓練できるよう再構築した訓練)の実施 など	21
団員等の処遇改善	・団員の資格取得に対する支援制度の創設 ・ありがとね！消防団・水防団応援事業所制度の店舗拡大等、特典付与の拡大 ・団員を送り出す家族へのメリット制度の創設(保育園の優先入園、美容代給付など) ・就職・転職に活用できる消防団活動認証制度の創設 ・年額報酬・手当等の引き上げ など	46
段階に応じた啓発	・小・中・高等学校において、消防水防活動について学ぶ機会を設ける ・こども園において、定期的・継続的に消防団との交流会を実施 ・地域防災への関わり方を段階化する参加モデルの構築 など	6
広報・周知・勧誘	・県操法大会と消防団員PRイベント「消防団フェスタ」の同時開催 ・消防団に加入する大学生等への修学支援補助金(奨学金)の創設 ・消防団イメージアップの取組を実施(インフルエンサー活用、専用Tシャツの作成等) ・体験入団会・子供向けイベントの開催 ・新規加入団員の紹介者・入団者への特典付与制度の創設 など	23
その他		10
合 計		119